

令和7年南房総市教育委員会第2回定例会会議録

1 日 時 令和7年2月21日（金）午後3時00分開会～午後5時00分閉会

2 場 所 丸山分庁舎 2階 第1会議室

3 出席委員 教育長 三 幣 貞 夫 教育長職務代理者 小 宮 忠
委 員 岡 崎 俊 明 委 員 庄 司 美 佳
委 員 渡 辺 祐 子

4 出席職員 教育次長 加 藤 勉 参 事 林 明 正
教育総務課長 井 野 秀 文 学校再編整備課長 平 井 雅 也
子ども教育課長 込 山 浩 司 生涯学習課長 根 形 貴 洋
子ども家庭支援室長 藤 倉 朋 弘
書 記 教育総務課課長補佐兼総務係長 宇 山 尚 希

5 開 会 小宮教育長職務代理者が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮教育長職務代理者が渡辺委員を指名

7 会議録承認 令和7年1月23日開催の第1回定例会会議録について承認

8 議 事
報告事項

① 教育長報告

まず一つはインフルエンザ等の感染状況ですけれど、感覚的に今年は学級閉鎖とか、そういったことは年明けてからほとんど今もない状況で、学校の方の指導がよくなされているのかなと思います。年度末ですので、教員の人事異動ですけれど、林と佐藤の方で小中学校も担当していますけれど、もう大体納まるところに納まったというか、納めなくちゃいけないところを納めたような感じですが、やはり教員が足りないっていうことは、年々厳しくなっている状況で、おそらく年度明けてから産休あるいは育休の後補充が、なかなか見つけれないだろうっていうのは、今の状況でもう人材を使い切ってしまう状況ではないかなと思っています。

根本的には例えば将来のことですけれど、高校の授業料が無償化だとか、給食無償化で何か

その財源が1兆円からかかるってことですが、そういうものを人材確保だとか、あるいは教育に限らず、経済を強くするとか、そういったところに投資的に使うべきではないかなというふうに、なかなか教育だけじゃないのですが、人材確保が難しい状況にあるなっていうことは強く思います。

もう一点ですけれど、来週から南房総市の議会の方が始まります。予算ですけれども厳しい状況にありまして、例えば館山市が来年度、1年間三役の給与をカットするそうです。南房総市はそこまではなくて、教育に関しては、私どもがお願いしたものは、大体つけていただいています。読売新聞にも先週出ていたと思いますが読む力を付ける。読売新聞教材を使って今試行的に10月からやっていますけれど、それを4月から本格的に導入して、小学校中学校でやっていくことについても予算を付けていただいています。

詳しくはまた、担当課長の方から機会があれば報告したいと思いますと報告。

② 各課報告

ア 井野教育総務課長が、千葉県市町村教育委員会連絡協議会第2回教育長・教育委員研修会について報告・説明

イ 込山子ども教育課長が、南房総市副園長・教頭会議④、南房総市幼小接続研修会②、第2回子ども・子育て会議について報告・説明

ウ 藤倉子ども家庭支援室長が、南房総市教育支援委員会③、幼児教室（おやこ交流会）④、2歳児歯科健康診査⑤、要保護児童対策連絡協議会実務者会議、4か月児・9か月児相談⑪、南房総市特別支援専門家チーム会議③、もぐもぐ教室⑥について報告・説明

エ 根形生涯学習課長が、雑誌のリサイクル、第59回安房地区社会教育振興大会、第64回南房総市青少年健全育成柔道富浦大会、第19回南房総市卓球大会、令和6年度家庭教育学級関係者研修会について報告・説明。

報 告

① 報告第1号 臨時代理の報告について（令和6年度南房総市一般会計補正予算（第7号）案に対する意見の聴取について）平井学校再編整備課長が資料に基づき説明した。

② 報告第2号 臨時代理の報告について（令和6年度南房総市一般会計補正予算（第8号）案及び令和7年度南房総市一般会計予算案に対する意見の聴取について）各課長が資料に基づき説明した。

（質疑）

小宮教育長職務代理者 スクールバスで平群から三芳経由で南三原駅まで行って、この費用というのは年間でどのくらいを見込んでいらっしゃるのでしょうか。

宇山教育総務課長補佐 年間約120日、一日7,000円程度の特別運行経費を見込んでいます。

岡崎委員 嶺南中学校に井戸を掘るとのことなのですが、防災力の向上という説明があったのですが具体的には井戸を掘ると、どういうことが防災力向上に繋がるのか説明をお願いしたいです。

平井学校再編整備課長 1年前の能登の震災等を思いましても、やはり震災時に必要なものがまず水であるという認識をいたしました。

そこで学校施設管理者として防災力をいかに向上すべきだという考えた結果、新しく井戸を設置して利活用を図り、地域防災力を向上すべきというような判断であったところでございます。

岡崎委員 飲用水として、もう災害発生時とかに飲料水として地域で使えるようになるということなのでしょうか。

平井学校再編整備課長 本工事808万円の中では井戸を掘削し、ポンプを設置します。いわゆる浄水機能につきましては防災担当の主管課の方で浄水器をこの場所に設置していただけるという協議の中で、最終的には上水として使えるような体制を整えたいと思います。

ただ808万円の中には、浄水機能を負うまでは入っていないということで回答させていただきます。

岡崎委員 初めて小学校中学校に、こう防災力向上のために井戸を掘ったと思うのですが、これからこのようなことで、他の小中学校にも考えていらっしゃるのでしょうか。

平井学校再編整備課長 現状では計画はありません。井戸を新設するのがベストなのか、また他の手段で飲料水を確保すべきなのか今後計画をしたいと思います。補足になりますが、嶺南中に井戸の新設という考えに至った経緯につきましては、この嶺南小学校の新設工事に当たりまして、調査を実施しておりまして、いわゆる砂質だとか岩盤だとか何メートルで何とかがっていうデータがございます。確からしいデータをもとに、この場所に何メートル掘れば、もうほぼほぼ間違いなく水が出るであろうという根拠のもとに今回予算を要求しているところでございます。

庄司委員 今まで他の学校とかで井戸を使っていたとか、そういったようなところはないわけですね。南房総を見ていると、いろいろな家庭に井戸が割とあって、防災にも使えるというので、何か古い歴史ある学校は井戸があったりしないのかなと思いました。

平井学校再編整備課長 大変申し訳ありませんが、学校再編整備課として、各小中学校の井戸の配置につきまして現状わかりかねます。

庄司委員 「なみはらくじらパーク」のイベント企画の運営者をこれからプロポーザル方式で行なうことについて詳しく教えてください。

平井学校再編整備課長 プロポーザルの簡単な計画でございますけど、既に2月3日に第1回のプロポーザル審査会を開催しました。今後3月18日に第2回目の会議、いわゆるそこでプレゼンを予定してございまして、そこで審査委員による審査に付して3月下旬に契約といったスケジュール感を持っております。

岡崎委員 こども家庭センター管理運営事業という新しい事業に、家庭児童相談員7人雇用する経費だと思いますけども、これまでのいる方にプラスして7人増えることなのですか。

藤倉子ども家庭支援室長 これは現在4人おりまして3人増員を考えています。

岡崎委員 人を探すの、大変じゃないかと思いますがその辺の見通しはどうでしょうか。

藤倉子ども家庭支援室長 委員のおっしゃる通りで、大変見通し難しいところなのですが、何人かにお声がけをしております、来年度から働いていただけるということで準備をしております。

庄司委員 この相談員という資格とかが必要なのですか。

藤倉子ども家庭支援室長 学校の先生だったという資格があればできるということになっております。

小宮教育長職務代理者 放課後児童健全育成事業の民間事業者へ運営委託するっていうところをもう少し丁寧にお話していただけますか。

込山子ども教育課長 公立の学童保育所については先ほど説明しました5ヶ所あります。

民間につきましては、白浜の「こどもの森」という認定こども園があるのですが、そこでも学童をやっております、そこで運営費の方を出しているのと、あと岩井学童保育所というのと白鳩保育園がありましてそこでもやっぱり小学校を対象にして学童保育をやっています。

白浜東部保育園は主に保育業務をやっている、これまでも小学生を対象にした学習をやっていたのですが、要件を満たしてきたりして補助対象となることから、令和7年度から補助していこうということです。補助としては、人件費が主な内容となりまして、あとは送迎ですとか、そういったものに対する補助という形になります。

小宮教育長職務代理者 ファミリーサポートセンター事業で、今までも補助は出していたのではないですか。

藤倉子ども家庭支援室長 補助は出していません。今回から新規ということなのですが、依頼会員に対して提供会員が、依頼会員が3に対して提供会員が1ということで1対3の割合です。サービスを継続するために提供会員を増やさなければいけないということで、その環境を整えるという意味で支援を行って1時間当たり400円を補助金として出すというような形で今回制度設計をいたしました。

500時間を想定しております、予算額としては20万円ということになっております。

平日ですと、700円、休日と早朝夜間の時間ですと900円で、それに400円を足されますので1,100円と1,300円というような形で最低賃金を想定して今回の補助金を設定いたしました。

小宮教育長職務代理者 事業サポート委託料ということで学習塾の先生を中学校の授業に補助講師として入っていただくっていう事業ですね。嶺南中学校でやっていて、これを市内全校に広げるっていうことですか。

込山子ども教育課長 市内5か所でやっていくことを考えております。嶺南中学校では主に数学を中心にやっていたのですが、その教科につきまして、各学校で力を入れたものを自由に選んでやっていただくようなことを考えています。

小宮教育長職務代理者 嶺南中学校での先生方の感触、あるいは子供さんの感触ってどんなものだったのでしょうか。

込山子ども教育課長 聞き取りをした部分があります。学習方法としては非常に良かった、数学が苦手な生徒には丁寧に教える機会を設けることができ、また得意な生徒にはテンポよく応用問題や発展問題を教えることができた。

また2人体制になることで、生徒が教員や受講者に質問している場面をたくさん出てきた。聞きやすい雰囲気を作ることができた。テスト前2時間の取り組みだったのですが、数学が完全にわかった、できるようになったというのは無理なのだけれども、わからなか

ったものが解けたとか、前の授業でわからなかったところがわかったという思いを生徒が感じることができたというようなことを聞き取りました。

岡崎委員 サポートの形はテスト前とか、教職員が何か公務で忙しいとき、仕事を立て込んだとき等にサポートするってことなんすけれども、サポートのタイミングはどういうところでしょうか。

込山子ども教育課長 タイミングは学校の考え方でやっていきますので、今岡崎委員が言われたタイミングでやりたいという学校があれば、そのタイミングでやるでしょうし、テスト前に集中してやりたいという考えであればテスト前にやっていくと思いますので、その辺の事業メニューとかタイミングは学校の方のやり方にお任せしたいと考えています。

庄司委員 対象学年も学校で考えて、3年に重点を置くとか、全部の学年でやるとかでしょうか。また、生徒の感想はどうですか。

込山子ども教育課長 実施教科、実施学年は学校によって違います。生徒の感想は、授業でわからなかったものが分かるようになって良かったということを、わからなかったものを聞きやすくなったとか、理解しやすくなったので自分からも積極的に行けるような機会が作れたということは言っていました。

岡崎委員 読売新聞社と協力して読む力を高める。そういう学びを向けたいとおっしゃられて、それはこの中で読むとどこに該当するのでしょうか。

込山子ども教育課長 ここには記載がされていません。予算としては通信料で読売新聞の方からこの教材が送られてきて、それを使う形になります。委託料とかそういう形ではないので記載がされてないのですが、1回15分程度のワークでやれる新聞の記事を基にしたワークシートを作って考えてくようなものになります。次回の教育委員会会議でお配りいたします。

小宮教育長職務代理者 特別支援員が46人、会計年度が1人、教育相談員11人、特別支援教育相談員5人というように、補助員あるいは相談員の方を大変な数、配置していただいて大変ありがたいのですが、人員の確保は大丈夫なのでしょうか。それが心配になってきています。

藤倉子ども家庭支援室長 人員の確保というところでは大変なところなのですが、色々な方の人脈を通じて、何とか確保するような形でいる状況になっております。

小宮教育長職務代理者 奨学給付金これは今やっている奨学金の制度とは別なのですね。

藤倉子ども家庭支援室長 今中学校でも就学援助ということでやっているのですが、その子たちが高校に上がるときに、千葉県でも高等学校の奨学給付金があるのですが、生活保護世帯と非課税世帯だけということで、漏れてしまう子がおります。その方たちをターゲットに、今回この補助金を設定したということでございます。

小宮教育長職務代理者 今、高校無償化にしようというような動きがありますが、無償化が法律として成立した後ももうこれは続きますか。

藤倉子ども家庭支援室長 無償化の方は授業料の方でしてこれは授業料以外の部分の就学にかかる学用品とかそういったものを給付ということで考えております。

三幣教育長 高校入ると1人1人が7万～8万円のタブレットを買うことが多い。やはり保護者の負担かなり大きいので、安房拓心高等学校で計算してみたら、入学にかかるお金が30万ぐらいなので、タブレット買うとそこにプラス7万～8万かかる。それを、南房総市で中学3年生が使っていたタブレットが小学校一年生に回るわけですが、人数差がありますので、その余っている端末を、安房拓心高等学校と館山総合高校に、よろしかったらって話をしまして、拓心高校の方がそれは貸していただきますと。それを3年間で入った子供たちに3年間貸し出すということで今進めています。

館山総合高校さんの方は、返事が来てない状況でしたが、タブレット買う方もいるけれど、持っているスマホでも良いそうです。拓心高校だけは端末を全員が揃えていましたのでその分負担が拓心高校は軽くなります。

小宮教育長職務代理者 和田のコミュニティ運動広場なのですがけれども、新しくできる南三原の公園の一部として組み込まれる状況にはなっているのでしょうか。まだコミュニティ運動場として単独に存続するのでしょうか。

根形生涯学習課長 現在のところでは、今まで通り野球場としてコミュニティ運動場として利用していくことを予定しております。今後また公園ができてまた違う話が出てくるかもしれませんが、現状は今まで通りです。

議決事項

議案第4号 「南房総市教育委員会外部評価委員会委員の委嘱について」井野教育総務課長が資料に基づき説明。

質疑なく全会一致で承認された。

議案第5号 「南房総市学校施設、敷地等の使用に関する規則等の一部を改正する規則の制定について」根形生涯学習課長が資料に基づき説明。

質疑なく全会一致で承認された。

議案第6号 「南房総市千倉B&G海洋センターの管理及び運営に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」根形生涯学習課長が資料に基づき説明。

岡崎委員 富浦の元気倶楽部にもこういったトレーニングルームが今でもあるのですか。

その仕様規定と大きくずれたずれがあったりすると思うのですがその辺はいかがですか。

根形生涯学習課長 その辺は調整しながらやっております。

質疑後、全会一致で承認された。

議案第7号 「南房総市教育功労者表彰について」小宮教育長職務代理者から、表彰という利益、不利益が生じる内容と人の評価に関することで、それぞれ個人情報が含まれます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定及び南房総市教育委員会会議規則第16条第1項第3号の規定により非公開としたいと思う旨発言があり、全会一致で承認された。会議を非公開とし、教育総務課長が説明し、可決後会議は公開された。

その他

平井学校再編整備課長から、白浜小学校の現状について、白浜小学校・千倉小学校の再編に係る経緯経過の説明。井野教育総務課長から、次回臨時会の予定日及び次回定例会の開催日について説明があり、第1回臨時会を3月14日（金）、第3回定例会を3月25日（火）に丸山分庁舎で開催することで決定した。

9 閉 会 小宮教育長職務代理者が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和7年3月25日

南房総市教育委員会 教育長 三 幣 貞 夫

南房総市教育委員会 署名人 渡 辺 祐 子

南房総市教育委員会 書 記 宇 山 尚 希